

発行 財団法人 杉並区障害者雇用支援事業団  
〒168-0072 杉並区高井戸東4-10-26  
TEL 03-5346-3250 FAX 03-5346-3253  
<http://members.jcom.home.ne.jp/sugi-jigyodan/>

## 平成22年度 障害のある方の家族向けセミナー ～事例を知って不安を解消～

2月22日(火)『事例を知って不安を解消!』というテーマで、障害のある方の家族向けセミナーを開催し、特別支援学校などに通学されている障害のある方の家族を中心に、20名ほどが参加されました。今回のセミナーは、家族の方々の就労への不安を少しでも和らげられるよう、事例を通じて様々な取り組みを紹介しました。事例は、区内の就労移行支援事業所 どんまい福祉工房職員の安住優一氏より二事例、ワークサポート杉並より一事例の発表で、成功事例・困難事例など盛りだくさんな内容でした。皆さんメモを取りながら熱心に発表を聴かれ、「事例が具体的でわかりやすかった」「不安が多かったが、見通しがたった」など、嬉しい感想も聞かれました。これからもセミナーの開催などを通じて、ご家族の方にも就労のイメージを持っていただくことで、より多くの方々が就労での社会参加ができるよう取り組んでいきたいと思っております。



## ～職場実習相談会事業報告～ 延べ26名の方が職場実習に参加しました

1月号でもご紹介しました、平成22年12月7日に開催された職場実習相談会の実習状況についてご報告します。当日は10社の参加企業と新宿、中野、杉並より44名の方が延べ88件の面接を受けられて、結果35件の企業実習を行なうことができました(2月28日現在)。今回実習を行なった企業は、事務職、飲食、清掃(ホテル・オフィスビル)と職域も多岐に渡り、参加者の適性に合った業種で実習をすることができました。実習期間や時間等にも配慮をいただくなど、実習を受けやすい環境が設定されました。その結果、実習者の中からホテル清掃での採用にいたり、現在エントランスロビー清掃、ゴミ回収など一日4時間30分・週5日を元気に働いていらっしゃいます。職場実習相談会の実習は3月末まで続きますので、今後も採用の知らせが届くことを期待しています。

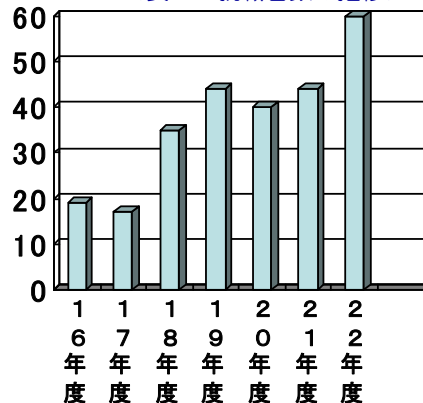


※写真についてはご本人の了解を得て掲載しております。

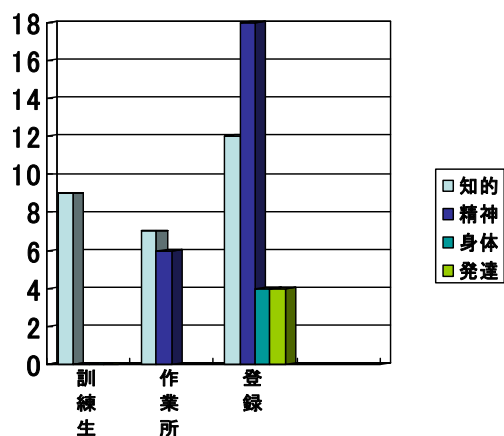
# ～平成22年度を振り返って～ 過去最高の就職者を記録しました

ワークサポート杉並では、平成22年度の目標として「50名就職」を掲げ、利用者の方や地域と一体になり就職活動に取り組んだ結果、年度途中(平成23年3月15日現在)にもかかわらず、右表(表1)のとおり60名の就職者を輩出することができました。昨年度と比較して36%増加しています。以下今年度の傾向をまとめてみました。

(人) <表1 就職者数の推移>

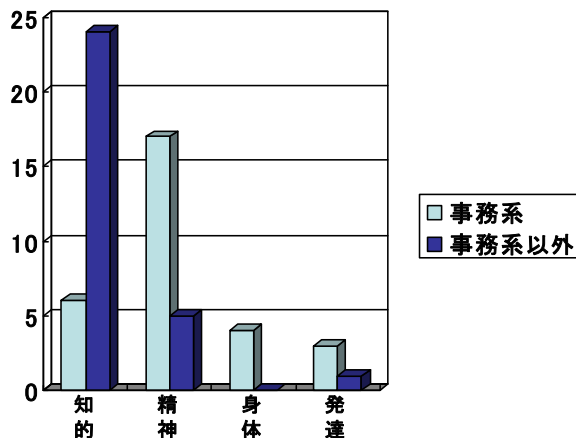


(人) <表2 就職者内訳>



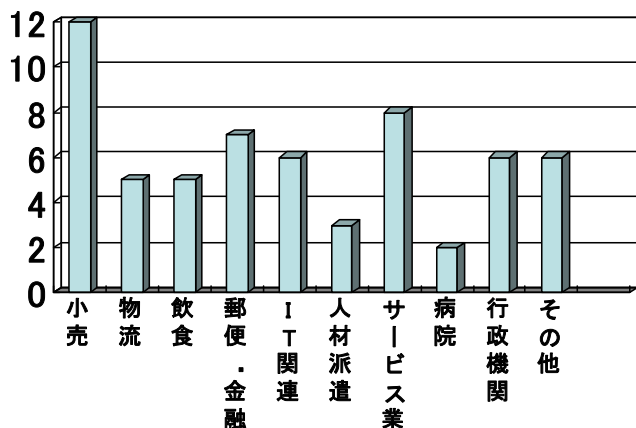
就職者の内訳を左表(表2)に見ると、ワークサポート杉並の訓練を利用されず、就職情報の提供を希望される登録者の就職が増加していることがわかります。登録者を障害別に見ると精神障害の方の割合が多いのが特徴です。区内作業所からも13名の就職者があります。(左表から知的障害の方は通所を経て、精神障害の方は施設を利用しない方が多い傾向があります。)また、発達障害の方も4名就職されています。

(人) <表3 障害別の業務内容>



障害別の業務内容を右表(表3)から見ると、精神・発達障害と身体障害のほとんどの方が事務系で採用されています。知的障害の方については、多くの方が清掃・品出し・飲食関係という傾向があります。しかし、最近では、以前と比較して知的障害の方の事務系就職も増加しています。

(人) <表4 業種別内訳>



最後に、就職された企業を業種別に左表(表4)にまとめてみました。知的障害の方は作業適性が高い小売やサービス業が多く、専門性の高い病院などは少ない状況です。平成22年度につきましては、上記のような傾向がありましたが、今後も利用者のニーズを尊重するとともに、ご本人の適性に合った就労支援を目指します。

就職しました  
(2月)

・事務補助 2名 ・清掃 2名